

農林水産省 動物検疫所

Animal Quarantine Service, MAFF

家畜の伝染病

侵入させない。





動植物検疫探知犬


獣医系技術職員
畜産系技術職員


採用募集


主な業務

 家畜・犬猫等の輸出入検査

 旅客の携帯品検査

 精密検査

 畜産物の輸出入検査

 検疫探知犬業務

主な勤務先

※全国転勤あり

国際空港・海港

動物係留施設

官公庁合同庁舎

精密検査室

など

安定の国家公務員/充実した福利厚生

- ボーナス⇒年2回（期末手当・勤勉手当）
- 諸手当⇒扶養手当・住居手当・通勤手当・地域手当等
- 休暇制度⇒年次休暇（いわゆる有給休暇）・病気休暇・特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）・子の看護休暇・介護休暇等
- ワークライフ・バランス（仕事と家庭生活両立）
- 支援制度⇒育児休業・育児時間制度、育児参加のための休暇、フレックスタイム制等

—ここでしか果たせない使命がある—
国内唯一の家畜等の水際検疫機関 動物検疫所



業務紹介動画



動物検疫所
ウェブサイト



Instagram

フォロー
してね！

獣医学・畜産学
感染症学・家畜衛生学
畜産物の生産・加工
食品の分析
バイオサイエンス
ライフサイエンス
愛玩動物の管理 など

水際検疫の最前線には、様々なスキルを活かして働ける多様なステージがあります

採用試験情報・
インターンシップ情報など
裏面もチェック！



動物検疫所で働く「家畜防疫官」になるには（採用案内）

農林水産省が実施する以下の採用試験に合格する必要があります。

農林水産省 獣医系技術職員採用試験（国家公務員採用総合職試験（院卒者試験）相当）

* 獣医師国家試験に合格または獣医師国家試験の受験資格を有する見込みの者

農林水産省 畜産系技術職員採用試験（国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）相当）

* 家畜防疫官に任命されるためには、大学（大学院を含む。）又は短期大学を卒業することが必要です。

例年、4月上旬から5月中旬にかけて出願を受け付けています。受験案内は、例年、3月中旬頃に農林水産省から各獣医・畜産系大学（就職担当窓口）に送付するほか、農林水産省HPに掲載しています。



随時、採用情報や説明会開催情報を更新しています。
最新情報はこちらから！

■ 採用に関する問い合わせ先

農林水産省畜産局畜産振興課 代表：03-3502-8111（内線4922）

大臣官房秘書課 "（内線3182）



就業体験実習（インターンシップ）について

大学生等を対象に就業体験実習を実施しています。希望する方を全国の動物検疫所で受け入れ、それぞれの場所で動物検疫業務を体験してもらいます。

（参考）2024年度の例

受入場所：全国の動物検疫所

対象：大学生、大学院生等

受入時期：7月～9月の1週間程度。時期、期間は受入場所により異なります。

募集方法：5月中旬～6月中旬に各大学の窓口を通じて募集

動物検疫所の職場を
体験してみませんか？



2025年度の実施については、大学窓口や動物検疫所HPでご確認ください。

就業体験実習のほか、見学会、短期実習（実施時期不定）も実施しています。適宜、HPで募集しますので是非チェックしてみてください！

就業体験実習・
職場見学等情報



■ 動物検疫所見学、就業体験実習に関する問い合わせ先

農林水産省 動物検疫所 検疫部 管理指導課

TEL: 045-751-5937

若手職員に聞きました！（アンケートより抜粋）



就職先として選んだ理由

- 海外からの家畜伝染病侵入防止の最前線で働ける**唯一無二の機関**だから
- 動物の個体の命を救うのも尊い仕事だが、動物検疫を通じて**日本中の家畜、畜産農家を守るという大きな仕事**がしたいと思ったから
- 獣医師という**資格を活かせる職場**だから
- 畜産学などの**専門性を活かせる職場**だから
- 専門知識を活かしつつ行政にも関わ**れるから
- 日本全国から海外まで**活躍の場が広い**ことに魅力を感じたから

お勧めしたいポイント

- 国でしかできないスケールの大きな業務**に携わることができ、**幅広い社会貢献**につながる仕事ができる
- 全国の動物検疫所を巡るケースもあれば、本省、地方公共団体、他省庁、在外公館や国際機関など様々な部署で働くチャンスもあり、**多様なキャリアパス設計が可能**
- 海外出張や国際会議への出席など**国際的な場で活躍**できる
- 様々な業務を経験することで**キャリアアップ**できる
- 異動に伴って**全国各地に行くこと**で日本の良さを知ることができる
- 福利厚生がしっかり**していて男女の待遇に差がなく、**ライフワークバランスを保って安心して働き続けられる**制度が充実している